

Makuhari's Memory

市町村アカデミーでの思い出

パッションという名の羅針盤を胸に!一歩ずつ進める職場づくり

令和8年6月29日から7月3日までの5日間、「管理職を目指すステップアップ講座」を受講しました。この限られた時間の中で全国の自治体職員の方々と交流し、得た多くの経験は、これからの公務における大切な道標となりました。北は北海道から南は九州、沖縄まで、全国から集まった48名の仲間たち。その先頭に立つ「代表幹事」を務めた経験は、見ず知らずの受講生を束ねる大変さもありましたが、大勢の人に寄り添い、共に進むための覚悟を学ぶ素晴らしい予行演習となりました。講義では、第一線で活躍される講師陣から組織を動かす智慧を数多く拝聴しました。特に「アジャイル思考」や「心理的安全性に基づく対話」の重要性は目から鱗が落ちる想いでした。「トップダウンではなく、ボトムアップの英知を結集する」という教えは、管理職を目指すすべての方に、ぜひお勧めしたい一生ものの学びです。何より、最も感銘を受けたのは「周囲を動かすのは技術ではなく、誠実さと情熱（パッション）である」という言葉

です。熱心にご指導くださった講師の皆様、共に切磋琢磨した受講生の皆様、そして温かくサポートしてくださったアカデミー職員の皆様に深く感謝いたします。また、夏季の多忙な時期に快く送り出してくれた職場の皆様、本当にありがとうございました。ここで得た大切な気づきを胸に、部下が心を開いて本音で語り合える職場であるために、まずは私自身が情熱と誠実さを持って、一人ひとりの声に耳を傾けることから始めていこうと思います。



吉澤 昌義

埼玉県さいたま市

消防局桜消防署大久保出張所

所長補佐

〈受講科目名〉

管理職を目指すステップアップ講座
第40期第1組（令和8年度）